

入院から退院までのご案内 子宮頸管縫縮術(シロッカー術)を受けられる患者様へ)

患者様用

※この予定は、おおよその目安です。患者様の状態により、予定が変更になることもありますのでご了承下さい。なお、わからないことがありましたら、遠慮なくスタッフにご相談下さい。

月/日(曜日)	( / )	主治医( / )	( / )	担当看護師( / )	( / )	受持ち看護師( / )	( / )
経過	入院日	手術当日:手術前	:手術後	術後1日目	術後2日目	術後3日目	術後4日目・退院日
<b>治療目標</b>	手術のための準備ができている 循環動態が安定している 呼吸状態が安定している 発熱がない 排便がある 手術方法・治療が理解できる 合併症・随伴症状が理解できる		術後合併症がない 腹部緊満がない 腓骨神経麻痺がない 術後出血がない 発熱が許容範囲内である	腹腔コントロールができる	手術後のADLが拡大する 腸蠕動に問題がない	排便コントロールができる	
<b>治療</b>	・ネームバンド装着 ・11時 麻酔科診察(呼び出しがあります) 場所:2階手術室 内容:麻酔方法・手術前の水分、食事の制限について、手術だし時間など ・胎児心音を確認します ・21時に下剤を1錠内服します	・入院後から排便なければ洗腸 ・胎児心拍確認します ・術衣への更衣・弾性ストッキング装着 ・手術室へ移動します	・手術後、3時間までは1時間毎に訪室します ・膀胱内留置カテーテル挿入中です				
<b>検査</b>				採血があります			採血があります
<b>薬剤</b>	※現在内服されている薬がありましたらお知らせください。		持続点滴です 抗生物質の点滴を行います  状態に応じて 子宮収縮抑制剤の点滴が開始になります	状態に応じて 子宮収縮抑制剤の点滴中	状態に応じて 子宮収縮抑制剤の点滴減量または中止となり、内服薬へ変更となります	状態に応じて 子宮抑制剤内服確認をします。	退院診察があります
<b>生活動作リハビリ</b>	制限はありません		ベッド上安静です (帰室後、3時間したら横向きになれます)	AM ベッドを起こして座れます PM ベッドサイドに座れます	室内の洗面まで歩行できます 車椅子でトイレへ行けます	トイレ歩行ができます	制限はありません
<b>清潔</b>	入浴出来ます		入浴出来ないのタオルで体を拭きます			診察後、よければシャワー浴ができます	
<b>排泄</b>	制限はありません		膀胱内留置カテーテル挿入中です(便秘などの症状がありましたらおっしゃってください)		主治医へ確認後、膀胱内留置カテーテル抜去となり、車椅子または歩行でのトイレ許可が出来ます		
<b>食事</b>	制限はありません 麻酔科の指示により、食事・水分の制限時間が決まります	・指示まで飲水、以後絶飲食	主治医の指示により、飲水ができるようになります	朝より食事開始になります			
<b>説明</b>	入院時オリエンテーション 主治医からの手術説明  <書類の提出> ・入院誓約書 ・入院療養計画書 ・手術、検査・治療同意書 ・麻酔同意書 ・麻酔科問診表 ・病衣申込書 (※病衣を借りられる方のみ) 必要物品の確認(T字帯・お産用パット)	下肢の静脈血栓予防の為、弾性ストッキングを着用していただきます。	腹痛や、お腹が張るなどの症状がありましたらすぐにおっしゃってください				<退院後の生活> ・退院後の注意事項 ・次回受診日をお知らせします  お大事に